

裁判員や補充裁判員を経験された方との 意見交換会 を行いました。



開催日 令和4年12月26日(月)

場所 福岡地方裁判所小倉支部

参加者 裁判員等経験者8名 裁判官1名 検察官1名 弁護士1名



8名の皆さまから、貴重なご意見を伺いました。一部ご紹介します。

Q 裁判に参加した感想・印象について

- 上司から背中を押してもらって参加しました。普段見ることのできない景色を見て、自分自身、成長できました。この年齢で選ばれて良かったと思います。(20代)
- 不安もありましたが、周りの方から励まされて参加しました。めったにない貴重な経験ですし、考える力、聴く力、発言する力、いろんな力がついたと感じています。ニュースの見方も変わりました。(30代)
- 何となく堅苦しいものに当たったくらいに感じていましたが、参加してみると、丁寧な説明も受けながら、裁判が人の人生を決める重要なプロセスであることを実感できました。(40代)
- 初めての経験で、法廷には感じたことのない独特の緊張感が漂っていましたが、一つひとつ丁寧な説明を受け、他の方と話し、自分の考えを巡らせていくうちに、乗り越えられました。大変でしたが貴重な経験として、子供たちにも伝えていきます。(50代)
- 二度とないかもしれない貴重な経験を通じて、人が人を裁く難しさを感じ、裁判に対する認識が変わりました。(50代)
- 不安で一杯でしたが、気持ちを切り替えてチャレンジしました。自分より若い世代のいろいろな方の意見、考えを聞いて議論を重ねるうちに、自分を見つめなおすことができ、視野が広がり、成長できました。この貴重な経験を大切に、伝えていきたいと思っています。(60代)
- 職場からも理解してもらったので、不安なく参加できました。罪を憎んで人を憎まずという言葉を中心に留めながら、冷静に判断しようと努めました。(60代)
- 年齢や性別その他いろいろと違う人が集まるから、いろいろな意見が出てくるのだと、視野が広がりました。(70代)

Q 話し合い(評議)に参加してみて

- 年齢も性別も生きてきた背景も違う人々が意見を言い合うのは、初めての経験でした。最初のうちは、どうか、と質問されてから発言していましたが、意見を言いやすい雰囲気の中で、自分から積極的に発言できるようになりました。(20代)
- 知らない人同士の意見交換ですから、最初は難しく感じましたが、他の人の意見を聞いて、自分も意見を言ってみようという気持ちになっていきました。(30代)
- 裁判員と裁判官、みんなで多くのことを聞き、話すうちに、性別や年齢、一人ひとりの考え方は違っても、結びつくところはひとつだと感じました。(50代)

18歳・19歳の方の
参加も始まります！



Q これから裁判員になれる方への メッセージなど

- 18歳、19歳の方を始め、若年層の方の意見も大切なので、不安や緊張もありますけど、一歩踏み出して、参加してほしいです。(20代)
- ぜひ経験してほしい、参加したほうがいい、と思います。(30代)
- やって良かったと思いますし、誰にとっても良い経験になると思います。きっと大きな仕事をしたと思います。(40代)
- チャンスが巡ってきた方には、糧になると思ってチャレンジしてほしいと思います。(50代)
- 機会があれば、若い方にも、ぜひ参加していただきたいです。家族や周囲のサポートも大切だと思います。(50代)
- 若い時は、いろいろな経験をすることで大きく成長できる時期だと痛感しています。若い方にも経験してほしいと、年長者として伝えたいです。(60代)
- 世代により、法廷での感じ方や証拠に対する考え方が違ってくると思います。若い人にも積極的に参加してほしいです。(60代)
- 若い方にとっても、裁判の過程を体験することで、これからの社会生活の参考になると思います。(70代)